

平成30年度 数学基礎A（3年選択A群） シラバス

数学科	科目名	数学基礎A (3年選択A群)	担当者	
履修学科	情報技術科・インテリア科・デザイン科・調理科			
履修学年	第3学年	履修単位	2単位	
概要及び目標	数学I・Aの基礎から標準までの内容をまとめた問題集を活用することにより、数学I・Aの学習効果を高めることを目標としている。			
評価規準	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	三角比と、図形の性質やベクトルにおける考え方に興味を持つとともに、数学の良さを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的に判断しようとする。	三角比と、図形の性質やベクトルにおいて、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	三角比と、図形の性質やベクトルにおいて、事象を数学的に表現・処理する方法や推論の方法などの技能を身に付けている。	三角比と、図形の性質やベクトルにおける基本的な概念、原理や法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価方法	・学習活動状況 ・課題等の提出状況	・各定期考査 ・課題等の提出状況	・各定期考査 ・演習問題	・各定期考査 ・演習問題
使用教材	書き込み式シリーズ パラレルノート数学I+A（数研出版）			
その他留意点	①更なる学習効果を高めるため、定期考査前に対策プリントを活用する。 ②演習を多く取り入れることによって学習の定着度を上げる。			

平成 30 年度 数学基礎 A 学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4	第 1 節 図形と計量	1. 整式 2. 整式の加法・減法・乗法 3. 展開の公式 4. 因数分解 5. いろいろな因数分解	
5		6. 根号を含む式の計算 7. 不等式 8. 連立不等式	中間考査 (5月)
6	第 2 節 2次関数	1. $y = ax^2$ のグラフ 2. $y = ax^2 + q$ のグラフ	期末考査 (6月)
7		3. $y = a(x - p)^2$ のグラフ 4. $y = a(x - p)^2 + q$ のグラフ 5. $y = ax^2 + bx + c$ のグラフ	
9		6. 2次関数の最大・最小 7. 2次関数の決定	
9	第 3 節 図形と計量	1. 鋭角の三角比 2. 三角比の応用	
10		3. 三角比の相互関係 4. 三角比の拡張 5. 三角比が与えられたときの角 6. 正弦定理 7. 余弦定理	
10	第 1 節 場合の数と確率	8. 三角形の面積	中間考査 (10月)
11		1. 集合 2. 集合の要素の個数 3. 樹形図、和の法則 4. 積の法則	期末考査 (11月)
12		5. 順列 6. 組合せ 7. 確率の意味 8. 確率の計算 9. 確率の基本性質	
1		10. 和事象の確率 11. 余事象の確率 12. 独立な試行の確率	
1	第 2 節 図形の性質	1. 角の二等分線と比 2. 三角形の外心・内心・重心 3. 三角形の辺の比の定理 4. 円周角の定理	学年末考査 (1月)
2		5. 円に内接する四角形 6. 円と接線 7. 接線と弦の作る角	

